

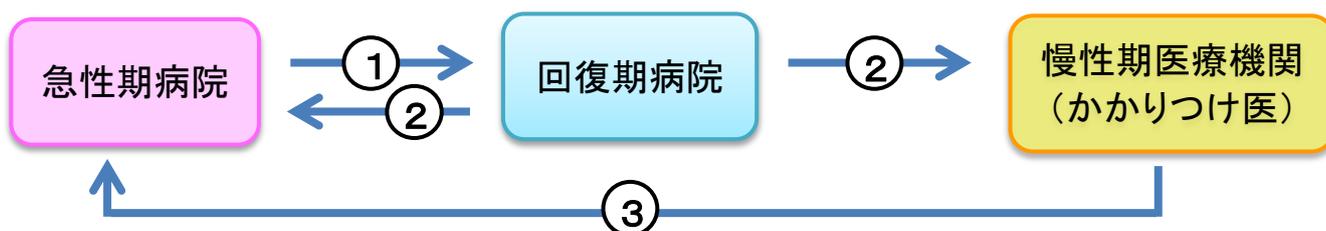
鳥取県中部地区 脳卒中地域連携パス 全体の流れ

【説明書と計画書について】※各機関共通

入院時・初診時

- ・急性期病院…計画書を作成 / 回復期病院・かかりつけ医…計画書を患者から受け取る
- ・計画書を用いて治療の説明をし、患者の同意を得て署名をもらう(急性期病院のみ、説明書も用いる)。
- ・署名をもらった計画書は写しを保管し、原本は患者へ渡す。

【パスシートの流れ】



退院時

急性期病院

《転院の患者》
パスシートを記入し、回復期病院へ送付(1部保管)。

①

退院時

回復期病院

パスシートを記入し、急性期病院とかかりつけ医へ送付(1部保管)。
急性期病院へは計画書の写しも送付。

②

初診時

慢性期医療機関(かかりつけ医)

日常生活機能評価を実施し、パスシートに記入する。

パス運用より1年以内

発症6ヶ月～1年の間にパスシートの残りの部分を記入し、
計画書の写しと併せて急性期病院へ送付。

③